

人事の行政運営状況

人事行政の運営状況等を公開します

市民の皆さんに市職員の勤務実態等を広く知っていただき、市人事行政の運営における公平性と透明性を高めるため、「士別市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任用・給与・福利厚生等の状況を公表します。

令和5年度の主な内容をお知らせします。

1. 職員の任免と職員数に関する状況
2. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況
3. 職員の分限及び懲戒の状況
4. 職員のサービスの状況
5. 職員の研修の状況
6. 職員の福祉及び利益の保護の状況

1. 職員の任免と職員数に関する状況

(1) 職員の採用及び退職（令和4年4月2日～令和5年4月1日）

採用者数	退職者数	増減
8	11	△ 3

(2) 部門別職員数（令和5年4月1日現在）

所属別職員数（単位：人）

所 属	職員数
総 務 部	30
市 民 自 治 部	46
健 康 福 祉 部	88
経 済 部	26
建 設 水 道 部	41
教育委員会生涯学習部	45
議 会 事 務 局	4
選挙管理委員会事務局	1
監 査 委 員 事 務 局	3
農 業 委 員 会 事 務 局	4
会 計 管 理 局	3
市 立 病 院 事 務 局	12
合 計	303

2. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間 標準的なもの

職員の勤務時間は、1日7時間45分、週38時間45分で、勤務時間は午前8時30分から午後5時15分で、休憩時間は正午から1時間。

※学校、図書館、保育園等の勤務職員は一般の職員と勤務時間が異なります。

(2) 年次休暇の取得（R5.1.1～R5.12.31）

概 要	平均取得日数
1年につき20日付与 ※翌年に繰越可能20日	14.2

※年間を通して在職した正規職員の平均取得日数

(3) その他の休暇等

1) 特別休暇（主なもの）

- ・ 職員が選挙権その他公民としての権利を行使する場合（必要と認められる期間）
- ・ 職員が裁判員、証人、鑑定人、参考人等として国会、裁判所、地方公共団体の議会その他官公署へ出頭する場合（必要と認められる期間）
- ・ 職員が骨髄移植のため骨髄液の提供（必要と認められる期間）
- ・ 職員が自発的に、かつ、報酬を得ないで次に掲げる社会に貢献する活動（1歴年において5日以内）
- ・ 職員が結婚する場合（週休日、休日及び代休日を除く5日以内）
- ・ 8週間（多胎妊娠の場合にあっては、14週間）以内に出産する予定である女性職員が申し出た場合（出産の日までの申し出た期間）
- ・ 女性職員が出産した場合（出産日の翌日から起算して8週間を経過する日までの期間）
- ・ 職員の妻が出産する場合（3日以内）
- ・ 職員の親族が死亡した場合（例：配偶者10日、父母7日、祖父母5日）
- ・ 夏季休暇（原則として連続する3日の範囲内の期間）
- ・ 妻の産前産後期間中に、当該出産に係る子又は小学校就学の始期に達するまでの子を養育する男性職員に与えられる休暇 5日
- ・ 中学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員が子を看護する必要がある場合に与えられる休暇 5日

2) 介護休暇（連続6月以内・無給）

3) 育児休業（3歳に達する日まで・無給）

4) 育児休業の取得状況（令和5年度）

区分	男性職員	女性職員
育児休業取得者数	1人	9人

5) 介護休暇の取得状況（令和5年度）

	介護休暇取得者数	職員との続柄
男性職員	1人	父
女性職員	0人	-
計	1人	-

3. 職員の分限及び懲戒の状況（令和5年度）

区分	処分件数	説明
分限処分	4件（降任0、免職0、休職4、降級0）	職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行われる処分で、公務能率の維持を目的とします。
懲戒処分	0件（戒告0、減給0、停職0、免職0）	職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問うための処分で、公務における規律と秩序を維持することを目的とします。

4. 職員のサービスの状況

士別市職員服務規程、士別市職員のサービスの宣誓に関する条例、士別市職員の職務に専念する義務の特例に関する条例による。

5. 職員の研修

区分	研修名	対象者	受講者数/研修内容
職場研修	個別指導	各部課職員	日常業務知識・技能等の習得等
職場外研修	新規採用職員研修	新採用職員	7名/内部講師による、市長講話をはじめとして、市職員として必要な基礎知識の習得
	普通救命講習	新採用職員	7名/消防職員講師による普通救命講習
	改正個人情報保護法研修	副長職以下	88名/外部講師による講義と演習
	護身術講習	全職員	29名/外部講師による、護身術習得に向けた講習
	ナッジ理論活用研修	主任職	29名/外部講師による、講義と演習
	冬道運転研修	採用3年以内の職員	9名/外部講師による、座学と実技
	テールゲートリフター特別講習	全職員	17名/外部講師による、座学と実技
	アンコンシャスバイアス研修	係長職	21名/外部講師による、講義と演習
	接遇基礎研修	新採用職員	7名/外部講師による、講義と演習
	文書作成能力向上研修	全職員	14名/外部講師による、講義と演習
	ハラスメント防止研修	全職員	5名/外部講師による、講義と演習
	政策形成中級研修	全職員	3名/外部講師による、講義と演習
	政策法務研修	全職員	5名/外部講師による、講義と演習
	公用車運転講習	採用3年以内の職員	12名/内部講師による、実技
	インターハイ開催ウエリフ研修	大会運営従事者	16名/内部講師による、講義
	地域経済循環、ゼロカーボン研修	全職員	240名/内部講師による、講義
	ファイリング研修	採用4年以内の職員	12名/内部講師による、講義と演習
	人事評価制度研修	採用2年以内の職員	11名/内部講師による、講義と演習
	債権管理研修	係長職以下	9名/内部講師による、講義と演習
	法制実務入門研修	採用5～10年以内の職員	17名/内部講師による、講義と演習
ゲートキーパー養成講座	30歳以上の職員	22名/内部講師による、講義と演習	
BPR基礎セミナー	D X推進委員	38名/内部講師による、講義と演習	
派遣研修等	士別青年会議所への派遣研修	一般職	1名/行政と市民活動団体の協働による課題解決の実践例とするため、職員を派遣
自己啓発	各種講演会	全職員(任意)	各種講演会等への自主参加

※上川北部市町村合同で実施している研修を含んでいます。

6. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断等の実施状況

定期健康診断、人間ドック、婦人科検診、メンタルヘルス研修など

(2) 職員互助会の設置活動状況

地方公務員法第42条に基づく職員の保健、その他の厚生に関する事項を実施するため、士別市職員福利厚生会を設置し、職員厚生事業、体育事業、文化事業等を行っています。

(3) 公務災害の概要・認定状況

公務上、通勤途上の災害により、負傷または死亡した場合には、地方公務員災害補償基金から補償が行われます。
・令和5年度公務災害認定件数・・・6件

(4) 不利益処分に関する不服申し立ての状況など

・勤務条件に関する措置の要求の状況 0件
・不利益処分に関する不服申し立ての状況 0件

令和5年度 事業報告

1. 庶務部

○ 慶弔事業

入学祝	結婚祝	出生祝	銀婚祝	弔慰金	見舞金
9件	4件	9件	5件	10件	3件
退職餞別	派遣餞別				
8件	1件				

2. 保健体育部

○各部活動状況

部名	大会名	開催地	開催期間
野球部(A)	天皇杯、自治労、官公庁、国体	ふどうほか	5月6日～8月28日
朝野球部	朝野球リーグ戦	士別市	5月31日～7月5日
ソフトテニス部	全道市役所大会(6人)	砂川市	8月26日～28日
バレー部	大会出場なし		
卓球部	全道市役所大会(5人)	釧路市	8月11日～13日
カーリング部	サウザンランド士別杯(4人)ほか	名寄市ほか	11月25日～2月5日
テニスクラブ	道北市役所大会(4人)	深川市	6月24日
剣道部	休部		
弓道部	全道市役所大会(4人)		8月18日～20日
ボウリング部	全道市役所大会(11人)		10月21日～22日
ゴルフ部	全道市役所大会(2人)		7月29日
バドミントン部			
ウエトリフィング部	大会出場なし		
釣和会	船釣り大会	紋別市	6月17日
野球クラブ	マスターズ名寄支部大会(11人)	剣淵町	6月17日
走ろう会	大会出場なし		
朝日野球クラブ	天皇杯、高松宮杯1部、東日本1部	ふどうほか	5月6日～9月1日
サッカー部	大会出場なし		
バスケットボール部	休部		

○スポーツフェスティバル

9月25日(月) 18:15~19:45 総合体育館 217人(うち、子ども53人)参加

第1位 建設環境部 第4位 健康福祉部
 第2位 総務部 第5位 市民部
 第3位 生涯学習部 第6位 経済部

○副市長杯 士別市役所部対抗2時間耐久駅伝大会

主 催：市役所走ろう会

日 時：9月23日(土) 14時~16時

場 所：つくも水郷公園ランニングコース 67人参加

3. 厚生部

○天塩川まつり

川船みこし 中止

○士別雪まつり

チューブ滑り台・レリーフ制作 のべ106人参加

○共済保険事業

重度障害	死 亡	結 婚	災 害	退 職
0件	6件	8件	0件	12件

○映画鑑賞券助成事業(新規)

シネプレックス、ユナイテッドシネマ共通特別鑑賞券

一般：1,000円×165枚 小人：500円×66枚

○物資あっせん事業(新規)

茨城県産干しいも300グラム入 235袋あっせん

○配偶者健康診断事業

10月25日・11月22日 3人受診 成人病健診センター

○退職者見送り式

3月29日(金) 10時 議場(オンライン配信実施)

4. 文化部

部 名	大 会 名	開催地	開催期間
将棋部	休部		

5. 金融部

()内は前年度

貸 付	利 用 件 数	利 用 額
生活資金の貸付	53件 (59件)	5,040,000円 (5,440,000円)

令和5年度 一般会計決算書

収 入

(事項別明細)

項 目	予 算 額 ①	収 入 済 額 ②	差 引 き ①-②	説 明
会 費	3,340,000	3,338,850	△ 1,150	給料月額3/1000
委 託 料	1,196,000	1,196,000	0	1人 4,000円 299名
体育奨励助成金	100,000	100,000	0	福祉協会助成金
繰 入 金	0	0	0	
雑 入	1,000	52,211	51,211	預金利息、大会参加費キャンセル料等
繰 越 金	2,108,000	2,108,438	438	令和4年度繰越
合 計	6,745,000	6,795,499	50,499	

支 出

項 目	予 算 額 ①	支 出 済 額 ②	差 引 き ①-②	説 明	
庶 務 費	慶 弔 費	600,000	592,600	7,400	入学祝、派遣饗別等
	一 般 管 理 費	160,000	52,097	107,903	事務費
	大 会 派 遣 費	0	0	0	
	計	760,000	644,697	115,303	
保 健 体 育 費	野 球 費	100,000	100,000	0	大会参加料等
	朝 野 球 費	58,000		58,000	
	ソ フ ト テ ニ ス 費	71,000	56,425	14,575	大会参加料等
	バ レ ー 費	45,000	0	45,000	
	卓 球 費	59,000	40,000	19,000	大会参加料
	カ ー リ ン グ 費	80,000	0	80,000	
	テ ニ ス 費	69,000	12,000	57,000	大会参加料
	剣 道 費	0	0	0	休部
	弓 道 費	41,000	39,000	2,000	大会参加料
	ボ ウ リ ン グ 費	51,000	46,000	5,000	大会参加料
	ゴ ル フ 費	0	0	0	
	バ ド ミ ン ト ン 費	77,000	0	77,000	
	ウ エ イ ト 費	15,000	0	15,000	
	釣 和 会 費	41,000	40,500	500	用具代
	野 球 ク ラ ブ 費	75,000	35,000	40,000	大会参加料等
	サ ッ カ ー 費	12,000	0	12,000	
	走 ろ う 会 費	0	0	0	
	朝 日 野 球 ク ラ ブ 費	50,000	23,839	26,161	用具代
	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	0	0	0	
	部 対 抗 費	700,000	417,754	282,246	
元 気 回 復 費	1,794,000	1,782,000	12,000	1人 6,000円 299名	
職 員 大 会 費	31,800	31,800	0		
計	3,369,800	2,624,318	745,482		
厚 生 費	共 済 保 険 費	1,077,000	1,076,400	600	総合共済基本型299人×300円×12か月
	行 事 参 加 費	398,900	203,960	194,940	雪まつり
	健 康 診 断 事 業 費	100,000	22,800	77,200	配偶者健康診断
	交 遊 費	69,300	69,300	0	
計	1,645,200	1,372,460	272,740		
文 化 費	将 棋 費	0	0	0	休部
	計	0	0	0	
職 員 退 職 者 特 別 会 計 繰 出 金	370,000	411,750	△ 41,750		
予 備 費	600,000	0	600,000		
合 計	6,745,000	5,053,225	1,691,775		

収 入 済 額	支 出 済 額	残 額
6,795,499	5,053,225	1,742,274

令和6年度 一般会計予算

収入

(単位:千円)

項目	本年度予算額①	前年度予算額②	比較増減	説明
会費	3,438	3,340	98	給料月額3/1000
委託料	1,204	1,196	8	1人 4,000円 301人
体育奨励助成金	100	100	0	福祉協会助成金
繰入金	373	0	373	運営基金取り崩し
雑入	1	1	0	預金利息他
繰越金	1,742	2,108	△ 366	繰越金
合計	6,858	6,745	113	

支出

項目	本年度予算額①	前年度予算額②	比較増減	説明	
庶務費	慶弔費	700	600	100	入学祝ほか
	一般管理費	100	160	△ 60	事務費・振込手数料・都厚連総会等
	計	800	760	40	
保健体育費	野球費	100	100	0	
	朝野球費	58	58	0	
	ソフトテニス費	68	71	△ 3	
	バレー費	0	45	△ 45	
	卓球費	61	59	2	
	カーリング費	80	80	0	
	テニス費	0	69	△ 69	
	剣道費	0	0	0	休部
	弓道費	89	41	48	
	ボウリング費	75	51	24	
	ゴルフ費	55	0	55	
	バドミントン費	0	77	△ 77	
	ウエイト費	15	15	0	
	釣和会費	41	41	0	
	野球クラブ費	35	75	△ 40	
	サッカー費	37	12	25	
	走ろう会費	0	0	0	
	朝日野球クラブ費	90	50	40	
	バスケットボール費	0	0	0	休部
	部対抗費	500	700	△ 200	職員交流事業
元気回復費	1,806	1,794	12	1人 6,000円 301人	
職員大会費	100	32	68	各部主催職員大会	
計	3,210	3,370	△ 160		
厚生費	共済保険費	1,084	1,077	7	総合共済基本型301人×300円×12カ月
	行事参加費	450	398	52	天塩川まつり、雪まつり
	健康診断事業費	100	100	0	配偶者健康診断
	生活物資費	14	0	14	生活物資購入あっせん
	交遊費	100	70	30	映画鑑賞券
計	1,748	1,645	103		
文化費	将棋費	0	0	0	休部
	計	0	0	0	
職員退職者特別会計繰出金	600	370	230		
予備費	500	600	△ 100		
合計	6,858	6,745	113		